

5月13日申込必着!!

私たちの社会や生活を支える科学技術のインフラ

有史以来科学技術の進歩は、私たちの社会や生活のみならず物の見方そのものに大きな影響を与えて来ました。21世紀に入ってこの流れはますます加速しています。エネルギー問題・地球環境・気候変動・ロボットと人口知能等は、私たちの社会や生活全体を支える知的・技術的インフラとも呼べるまでに進化を続けています。

今年度は、これら私たちの社会や生活を支える科学技術・知的インフラに焦点をあて、その最新の研究を勉強したいと思います。

【学習プログラム】 ※ 各回ごとにお申込みください。

回	開催日	講演テーマ	学習支援者
1	5月25日(水) 19:00より	ヒートアイランドと暑さの科学	環境・社会理工学院 建築学系 准教授 浅輪 貴史
2	6月1日(水) 19:00より	電磁波で見る火山と地震	理学院 火山流体研究センター 教授 小川 康雄
3	6月8日(水) 19:00より	エネルギーと東京の暮らし	科学技術創成研究院 先導原子力研究所 教授 加藤 之貴
4	6月15日(水) 19:00より	福島第一原子力発電所事故で発生した汚染土壌の浄化・減容化技術	科学技術創成研究院 先導原子力研究所 教授 竹下 健二
5	6月22日(水) 19:00より	太陽系の誕生	理学院 地球惑星科学系 教授 中本 泰史
6	6月29日(水) 19:00より	国際社会の未来を照らす無形のインフラ: 持続的開発目標	環境・社会理工学院 融合理工学系 准教授 阿部 直也

☆学習コーディネーター：理学院 化学系 教授 腰原 伸也
 ☆企画協力：自然科学交流会

会場：東京工業大学 本館1階 H111 講義室

【注意】会場内でのカメラ、ビデオの撮影、録音はご遠慮ください。

詳細は大田区のHP、東京工業大学のHPでも確認できます。

大田区地域力推進課



【講演題目と講演内容】 ※各回ごとにお申込みください

●第一回 5/25 「ヒートアイランドと暑さの科学」

(環境・社会理工学院 建築学系 准教授 浅輪貴史)

これから夏に向けて徐々に暑い日が増え、夏場には熱中症も問題となります。そこで、都市のヒートアイランドと我々が感じる暑さとの関係や、緑地はなぜ涼しいのかななどを、科学の目で明らかにする試みを紹介します。

●第二回 6/1 「電磁波で見る火山と地震」

(理学院 火山流体研究センター 教授 小川康雄)

火山や地震発生場を電磁波で見ると、その電気伝導度の分布がわかります。電気伝導度構造から読み取れる蒸気熱水トラップ構造や、超臨界水トラップ構造と火山・地震の関係について最近の研究を紹介します。

●第三回 6/8 「エネルギーと東京の暮らし」

(科学技術創成研究院 先導原子力研究所 教授 加藤之貴)

エネルギーは生活になくてはならないものです。エネルギー源として再生可能エネルギー、化石燃料、原子力エネルギーの可能性、課題を眺めたく思います。そして東京での暮らしはどれほどのエネルギーの恩恵を得て成り立っているのかをお話しします。エネルギーを通して東京の豊かさを感じ、これからも必要なエネルギーの将来を皆さんと考えてみたいと思います。

●第四回 6/15 「福島第一原子力発電所事故で発生した汚染土壌の浄化・減容化技術」

(科学技術創成研究院 先導原子力研究所 教授 竹下健二)

福島第一原子力発電所の事故により放射性セシウム(Cs)が環境中に大量放出され、福島の広い地域が汚染されました。除染により発生する汚染土壌及び廃棄物の総量は福島県内だけでも1500万~3100万m³と推定されています。この大量の廃棄物を安全に処分するには減容化が欠かせません。東工大では関係機関と共同して汚染土壌の浄化・高減容化と放射性Csの安定固化技術の開発を行っています。本講では周辺技術も含めて減容技術開発の現状について解説します。

●第五回 6/22 「太陽系の誕生」

(理学院 地球惑星科学系 教授 中本泰史)

太陽系には地球を含む8つの惑星と、衛星、小惑星、彗星など、多様な天体が存在しています。また、太陽系の他にも恒星の周りを惑星が回る惑星系が多数発見されています。こうした惑星系の姿はどのようなものなのか？どのようにして誕生したのか？そうした謎への挑戦の一端を紹介します。

●第六回 6/29 「国際社会の未来を照らす無形のインフラ: 持続的開発目標」

(環境・社会理工学院 融合理工学系 准教授 阿部直也)

2015年9月、ニューヨークで開催された国連総会にて、2030年の国際社会のあるべき姿について17の目標と169のターゲットが採択されました。この持続的開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)は開発途上国のみならず、先進国も対象としています。SDGs実現のために私たちは特に何を考慮すべきなのか、現代社会の特徴(都市化やICTの普及など)を踏まえつつ皆さんと考えたいと思います。

《申込方法》



- ※ **往復ハガキ**に「①講座名(必ず希望回を明記してください。)、②住所、③氏名(ふりがな)、④年齢、⑤電話番号」をご記入のうえ、下記までお申し込みください。(5/13必着)
- ※ **電子申請**でもお申し込みできます。詳しくは、大田区HPをご覧ください。
- ※ 定員80名を超えた場合は抽選。定員に満たない場合は、5/16以降、電話で受け付けます。

申込み・問合せ先 ……大田区地域力推進課 生涯学習担当 (区役所 6階)
〒144-8621 大田区蒲田5-13-14
(電話) 03-5744-1443 (FAX) 03-5744-1518